



「買い物バス」を提案

6月議会の個人質問では、「公共交通」に関する質問がたくさん出ています。15日の私の個人質問でもこの問題を取り上げました。

コミュニティバス知ってますか

岡山市においても、合併に伴い市域が広がった結果、中山間地域が広がりました。この地域は、路線バスが廃止となり、自動車なしでは日々の生活が成り立たない状態が生まれています。

そこでコミュニティバスが行政等によって（他の形態もあります）運行されています。高齢者の運転免許の返上が奨励される時代、「公共交通」を維持することは待ったなしの課題です。ところがこうした現実があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用は低迷しています。粗っぽくいえば1000万円の経費に対し収入が100万円という状況です。どう利用を増やし持続可能なコミュニティバスにしていくのか、具体的な提案を行いました。買い物、病院、金融機関への公共交通は、日々の生活を支えているものです。

「買い物バス」を走らせよう！

買い物、病院、金融機関への公共交通、この三点を満たすことにコミュニティバスの目的を限定するので。都市部のように運行間隔を短くした運行は無理です。

たとえば御津のコミュニティバス鹿瀬線を例に具体的に「買い物バス」を提案しました。この鹿瀬線は年間400人程度しか利用者がありません。時刻表を見ると10時半頃にスーパー付近をバスが通りますが、帰りのバスは13時過ぎまでありません。

問題なのは現行の時刻表がこういった利用者を念頭に置いているかが見えないのです。買い物が終わった頃に帰りのバスが来るという時刻表に変えるのです。またバス停はJR金川駅の次が御津文化センターと間隔が空いています。バス停の間隔も狭くすることを具体的に提案しました。

この案は現在の一日3便を変えず、それぞれを「買い物バス」や「病院バス」として時刻表を考える知恵を使うだけです。すぐ始めましょう。

地域の協力が必要です

地域商店が、「買い物バス」利用者に割引券を出すといったことを通して、地域全体でコミュニティバスを育てることが大事です。

買い物が大変という声は、私の住んでいる場所でもよく耳にします。今後旧岡山市においても大きな問題となっていくのではないのでしょうか。行政、地域、民間事業者で「買い物バス」を運行するといった早急な対策が求められています。

お知らせ

これからのスケジュールをご案内します。
皆さまのご参加をお待ちしています。
詳細は事務所までお問い合わせ下さい。

6月 7日（月）

～ 23日（水）6月定例岡山市議会

6月20日（日）中区役所を考える会

14:00～16:00

岡山市立東公民館

中区役所を中心にしたまちづくりと一緒に考えてみませんか。

記念講演として『政令市岡山の市民主体のまちづくり』をテーマに水野博宣さんのお話もあります。

6月21日（月）質問検討会

19:00～ 下市このみ事務所

6月24日（木）参院選 公示

まちづくりおしゃべりネット

10:00～ 下市このみ事務所

7月11日（日）参院選 投開票

7月15日（木）会派『市民ネット』

市政報告会

19:00～ 羽場頼三郎事務所

岡山市南区新福1-1-40

TEL261-8818